

未来が見える...



松岡城址公園

主な内容

会長挨拶	平沢 洋 2	「私のボケ防止」	安藤政臣 5
高森町長挨拶	壬生照玄 2	「趣味は旅と写真」	水野忠雄 6
定期総会関連	瀧口昭人 3	会員交流会	塩沢泰弘 6
「ふるさと便り」	高森町役場 総務課 橋本 渉 4	高森俳壇	酒井弘司・選 7
会員広場		広告のページ	8
「高森会に入会しました」	小境和子 5		

高森会の
担当者から

「ふるさと便り」

高森町役場 総務課
まちづくり振興係

橋本 渉



今年度より総務課まちづくり振興係で高森会の担当を務めさせていただきます。高森会の皆様にはいつも橋本渉と申します。高森会の皆様にいつも高森町を温かく見守っていただき、また多大なご支援を賜り深く感謝申し上げます。

まちづくり振興係は、今年4月の機構改革により昨年まで担当していた「企画振興係」と「広報係」が合併してできました。

先日行われた高森会総会・懇親会には初めて出席させていただきました。短い時間ではありましたが、多くの会員の皆様と親しく懇談をさせていただきました。会話の中から皆様のふるさと高森を想う熱い気持ちを感じることができました。皆様のような「関係人口」を大切にしていきたい。今後とも頑張っていきたいと思っております。

最近の高森町の「気になる話題」を紹介させていただきます。

町内の認定こども園が整備されました

高森町では、これまで私立の認定こども園2園の整備を進めてきました。整備前までは町立保育園が4園（山吹保育園・下市田保育園・吉田保育園・みつば保育園）、私立保育園が1園（吉田河原保育園）ありましたが、吉田河原保育園と吉田保育園の統合園として「認定こども園 ぱどま」が令和4年4月に開園しました。また、みつば保育園の民営化方針のもと、「高森あかり保育園」が令和5年4月に開園しました。町では今後、町立保育園2園（山吹保育園・下市田保育園）の大規模改修を順次実施していきます。

第100回 市田灯ろう流し大煙火大会

高森町では昨年8月18日（金）、第100回を数える「市田灯ろう流し大煙火大会」が開催されました。新型コロナウイルスの影響で、令和2年から中止や規模縮小を余儀なくされ、4年ぶりにコロナ禍前の規模で開催しました。

歴史ある市田灯ろう流し大煙火大会は、「川施餓鬼法要」をルートにもち、当初は灯籠流しや花火もない、しめやかな法要でした。その後、飯田線開通を契機に「南信新聞」の主催で灯籠を流す行事が始まり、同時期に発展した出砂原店街が飲食などの出店を始め、活気ある祭りへと進化していきました。花火の打ち上げが始まった時期に明確な記述はありませんが、「南信新聞」に「煙火」の文字が記載されたのは昭和2年以降です。

これまで運営の柱として長らく尽力いただいた出砂原自治会の志を継ぎ、第100回から高森町観光協会を中心に商工会有志が実行委員となり運営していきます。高森町に帰郷された際はぜひ足をお運びいただければと思います。



高森あかり
保育園



認定こども園
ぱどま

